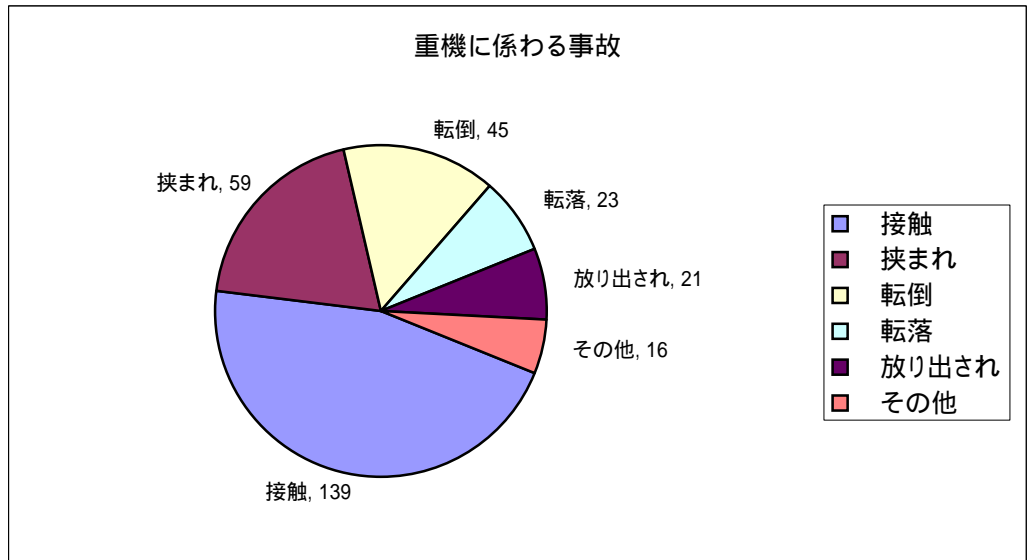


重機事故の概要

事故形態を見ると、接触事故が全体の46%と半数近く占め、挟まれ、転倒事故を含めると、全体の80%となる。また、要因を見ると、作業半径立入、ヒューマンエラー、誘導員不在、不良、並びに作業手順無視不良による事故が多く見られる。

事故の要因	件数
その他の事故	16

放り出され下敷き事故の要因	件数
ヒューマンエラー	5
作業手順無視・不良	3
無資格	3
不明	3
施工計画不備	2
仮設道路路肩表示	1
荷重超過	1
危険箇所明示	1
施工方法	1
誘導員不在・不良	1
計	21



転落事故の要因	件数
ヒューマンエラー	7
作業手順無視・不良	7
不明	3
一人作業	2
無資格	2
誘導員不在・不良	1
路肩表示なし	1
計	23

転落事故の要因	件数
作業手順無視・不良	20
ヒューマンエラー	8
無資格	7
用途外使用	3
施工計画不備	2
不明	2
支持地盤不良	1
誘導員不在・不良	1
予定外作業	1
計	45

挟まれ事故の要因	件数
ヒューマンエラー	18
作業手順無視・不良	17
作業半径立入	14
誘導員不在・不良	5
無資格	2
用途外使用	2
施工計画不備	1
計	59

接触事故の要因	件数
作業半径立入	49
ヒューマンエラー	32
作業手順無視・不良	24
誘導員不在・不良	22
無資格	4
不明	4
路肩表示なし	1
カバー破損	1
モラル	1
予定外作業	1
計	139

作業半径立入りによる接触事故発生状況

重機の作動状況による接触事故を見ると、重機の後退時による接触が49%と約半数を占め、一方、被災者の接触時の行動を見ると、作業半径内での常時作業時の接触が40%と最も多い。

